

WEEKLY NEWS 2016 週報 通算 2191回 《4回》

第2640地区

和歌山東南 ロータリークラブ

<http://www3.cypress.ne.jp/tonan-rotary.html>



人類に
奉仕する
ロータリー

会長 土屋一博 幹事 中曾真二郎
会報委員長 山本真司

例会日：水曜日 例会場：Mエール華月殿
第1・第2:18:30～(夜)
第3・第4・第5:12:30～(昼)
事務局 E-Mail
a-rotary@coral.cypress.ne.jp

本日の例会
8月3日(水)
18:30～華月殿

- ・開会点鐘 土屋会長
- ・ローターソング 君が代・われ等和歌山東南ローター・バースデイソング
- ・出席報告(例会委員会) ・ニコニコ箱(寄付金)報告
- ・会長挨拶 ・幹事報告
- ・委員会報告 ・行事 外部卓話「観光業界の実情」 JTB 和歌山支店長 吉田弘毅様
- ・閉会点鐘 土屋会長

先週例会報告 会場監督 山田さち子

ゲスト・ビジターはございません。

会長挨拶

土屋一博 会長

皆様こんにちは、東京都知事選も活発になってきましたが、当会の委員会の活動も活発になってきました。先週は会報委員会、本日は増強・社会奉仕委員会、先日は親睦委員会も行われました。今後も増々各委員会が開催され、活発な1年に成ることを望んでいます。皆様よろしくお祈りします。

7月24日(日)に地区からクラブ増強・維持委員会議に呼ばれ鯉坂委員長と共に行ってまいりました。ここ何年かと違い地区の勉強会も活発になっているようです。

会議の主内容については鯉坂委員長から発表・フォーラムなどで会に反映して頂けると思います。私はその中の質疑応答で最も関心が高く質問の多かったのは、規定審議会の決定事項の内容でした。

現在当会の情報規定委員会において精査して頂いてますが、重要な部分がかなり変更されていました。世界的な審議会ですから、我々日本のクラブにおいてはなじまない内容も多くあります。その内容について整理まとめた資料(ガバナー事務所から届いたもの)をポストに入れました。それを読みます。

ガバナーからは、審議会決定ですから留保(わずかな確率)はありますが、覆ることはないし、今どうこうという問題ではないが、流すことなく問題として認知することが大切ということでした。

ご確認の程よろしくお祈りします。以上です。



幹事報告

中曾真二郎 幹事

- ① 地区よりローター財団補助金申請の締め切りが7月31日(日)とのお知らせが届いております。
- ② ガバナー事務所夏季休会のお知らせ 8月11日(木)～8月16日(火)



ロータリー財団

谷口 拓 会計

市川君・竹中様 赤在様、本日卓話 楽しみにしています。

中谷君・竹中さん、赤在さん、今日はとっても楽しみです。

東南育英会

中曾君・毎日、あついですね。



Rotary  和歌山東南ロータリークラブ

	ニコニコ	米山記念奨学会	ローター財団	東南育英会
累計	542,776	108,000	126,000	3,000

出席報告			出席者	出席率
会員総数	44名	7/27	36名	85.71%
出席免除会員	3名	7/13	39名	95.12%

土屋君・竹中さん 赤在さん 卓話よろしくお願ひします。
 太田君・週報に遺族会の活動を載せてもらった。
 竹中君・赤在君・本日卓話をさせていただきます。
 吉田君・今日は早退します。竹中様 赤在様すみません。
 親睦委員会・先日第一回親睦委員会残金です。委員の皆様 一年間よろしくお願ひいたします。
 皆出席表彰・釜中君、竹中君、中岡君、赤在君、島本君。



委員会報告

親睦委員会 楠見珠緒委員長



第一回親睦委員会を会長、幹事ご同席のもと、開催いたしました。
 直前親睦委員長や、過去親睦委員長経験者が多数今年度委員会に委員としておられて
 いますので、活発な意見が出てとても良い委員会となりました。

親睦旅行は秋に、またクリスマスパーティは12月25日と、親睦委員会が主になる
 行事が本年度も多数あります。会員の皆様、ご家族の皆さまの親睦、交流の場となり
 ますよう毎回多数のご参加をよろしくお願ひ致します。

都度ご案内さしあげます。一年間どうぞよろしくご協力願ひます。

会員増強(職業分類・選考担当)委員会 鯨坂恒夫委員長



会員増強委員会を例会終了後、開催いたします。委員会の皆様 ご出席よろしく
 お願ひいたします。

社会奉仕委員会 塩崎和仁委員長



社会奉仕委員会を例会終了後、開催いたします。委員会の皆様 ご出席よろしく
 お願ひいたします。

ロータリー情報・規定委員会 奥村智子委員長



第1回 IDMテーマ 「会員増強の具体的方策について」
 「もっと例会出席者を増やすには」

第1回 IDMテーマを発表いたします。
 各班のリーダー様、各班を開催いただき、以上のテーマを纏めていただいて、
 9月14日(水)18:30～ の例会にて発表をよろしくお願ひいたします。

「会員卓話」 赤在依美会員 竹中昭美会員

赤在依美会員

1961年7月30日生まれ。

紀三井寺前田館長が館長になられた年に生まれました本年55歳になります。
 何をお話すれば、と思いながら、和歌山東南ロータリーに入会させて頂いて早7
 年目となりました。当たり前ですが、この間に私も7歳年を取り、環境も少し変わ
 って来ているように思います。と言うのも、7年前には、頼りになっていた父親も
 車の免許証を返上し、病院の送り迎えを私に頼るようになり、先日は、母が大腸に
 ポリープが見つかり検査入院。



幸い大事には至りませんでした。本人至って健康で過ごしていましたので、再検査をするという事で少し神経質になっていたようです。

いくつになっても親は親で頼りにしていましたが、少し齢を感じ、遅ればせながら自分がしっかりしなければと思うようになりました。でも、うちのは両親共に元気に居てくれるので嬉しい事です。

先日も、病院の送迎中の父との会話ですが、私が「昔は、二人とも言い合う事も多かったけど最近、意外と仲良いよねえ」と、私が言いますと、父が『おばあさんには、自分より長生きしてもらわないと一人は寂しいし、おばあさんは栄養考えて美味しい料理作ってくれるのが一番。年とると偏った食事になりがちだけどおばあさん工夫してくれるから感謝しているよ！』と言い、母も『おじいさんには、私より長生きしてもらわないと、電池ひとつ替えられないわ』って言うてるよ。」流石にそこで私、電地交換できるよ！とは、言えませんでした。・・・

その後で、昔、自分が若い頃、竹中さんのご実家の製材所に遊びに行ったらおばあさんのオサキさん曰く、『若い時は、色・恋に走るけど70歳を超えたら本当の夫婦になる』っておっしゃっていたけど、本当にそうやってきたと実感すると話す父の言葉を聞いて齢を重ね夫婦助け合っている両親を見ると、なんとなく嬉しい気持ちになりました。

とは、言うものの、私は一人なので、自立を目指したいものですが、本当に物忘れがひどくなって携帯電話や鍵など、今持っていたものを無意識にどこかに置き、行方不明。かなりの長い時間探す羽目になって直ぐに外出が出来ないことが本当に日常茶飯事で、情けない毎日です。

それに加えて言葉がすぐに出てこなくて、あれ、それ、えーっとが多くなってきました。

そういえば、若い時、大人が何で言葉が出ないのか不思議でしたが我が身に降りかかって実感する次第です。

上手に話そうなんて、大それたことは思いませんが、せめて、スムーズに話せればと思いますが中々、紙に書いた文章のように話せず、当然しどろもどろになりがちです！！

でも折角、生まれてきて、今暫くは介護もほどほどで行けそうなので大変になる前、自分がまだ動ける間にやっぱり好きな音楽プロデュースをやりたいと思い頑張ってみようかと1年位前から徐々に復活。

只今、9月16日(金)・17日(土)の2日間公演で高野山遍照尊院本堂でクラシック&ジャズのコンサートを開催予定です。皆様もご都合が宜しければ、お越し頂けると大変うれしく思います。チラシを入れさせて頂きましたので、ご覧ください。東南ロータリークラブの平均年齢が68歳と先日聞きました。あと13年は厳しいと思いますが、2020年の東京オリンピックまでは頑張りたいものです。

LIBERA Libera 音楽人
高野山 遍照尊院本堂
日夜に響く
クラシック&ジャズ・祈りの融合
CLASSICAL & JAZZ
X
KOYASAN
2016.9.16(Fri)・17(Sat)
16:30/開場 17:00/開演
和歌山県伊都郡高野山 遍照尊院本堂
お食事付コンサート 10,000円(税込)
チケットぴあ 0570-02-9999 (コード 303-451)

チケットのお求め・会場までのアクセス
チケットぴあ 0570-02-9999 (コード 303-451)
E-URL: <http://t.pia.jp/>
電車での利用の場合
大阪方面から
大阪方面から
お食事付コンサート
和歌山県伊都郡高野山 遍照尊院本堂
お食事付コンサート 10,000円(税込)
チケットぴあ 0570-02-9999 (コード 303-451)
0736-56-2131 0736-56-2616
和歌山県伊都郡高野山 遍照尊院本堂



竹中昭美会員



私は1946年7月7日に野上町下佐々(現在の紀美野町)に生まれました。今年でちょうど70歳、古希を迎えました。若いころ見えなかったことが、年齢を重ねることによって見えてくる、年を重ねることもまんざらではないと思うようになりました。

私の生まれ育った紀美野町は、牧歌的で自然が豊か、ゆったりとした環境でございます。皆様ご存知のように、尾花和歌山市長をはじめ、溝落会員、宇治田会員、赤在会員と素晴らしい方々の出身地でもございます。大変光栄に存じます。

私は2000年1月に和歌山東南ロータリークラブに入会させていただきました。和歌山東南ロータリークラブ女性会員第一号でした。スポンサーは青木会員です。

男女同権や男女共同参画社会と言われて久しいですが、私が入会させていただき少し前はまだ女性の社会進出が少なく、職業以外に自己研鑽する場がなく、女性は自己中心的だと言われておりました。そういわれながらも男性に尊敬の念を抱き、男性が社会の中でどんな役割を果たしているかに思いをいたしておりました。

入会をお誘いいただいた時分にはちょうど私も、狭い視点ではなく、もっと大きな世界観を持ち、多くの方々と親睦を深める中で人間性をより豊かにしていきたいと思っておりましたので、ロータリーに入会させていただきました。忍耐強く、包容力のある家族にも感謝しながら、早いもので16年半が経ちました。

和歌山東南ロータリークラブに女性が入会？ということで当時、反対された会員もいらっしゃったようですが、入会して間もないころ、ある会員から「女性会員入会に反対したけれど、竹中さんで良かった。クラブが明るくなったし、活性化になる」とおっしゃっていただき、ほっとしたことを今でもはっきり覚えています。「女性が入会して品位が落ちたネ」と言われず、むしろ「雰囲気良くなった」とおっしゃっていただいたのですから…。お世辞でも嬉しくなりました。

現在、会員44名中女性会員8名ですが、他のクラブと比べてみますと、当クラブはとても明るく華やかです。特に女性ロータリアンは元気のいい方ばかりです。

昨今、ロータリークラブでは会員減少だからという理由で盛んに女性会員入会を勧めているクラブもおありですが、会員減少だからという理由での女性会員入会に、私は少し違和感を覚えます。

男性会員・女性会員がお互い良いところを出し合い、思いやりの心を持って、自分の幸せだけでなく他者の幸せを求めて「奉仕の精神」の下、自己研鑽することがロータリーのあるべき姿ではないでしょうか？

今から思いますと、16年半前に、クラブの発展・活性化の為に女性会員入会（私が良い悪いは別として）をいち早く認められた和歌山東南ロータリークラブは実に先駆的なクラブです。

私は、和歌山東南ロータリークラブに入会させていただき、素晴らしいメンバーと出会い、親睦を深め、より良い人間関係を築くことが大きな財産となりました。

さて、私は、社会福祉法人「中庸会」（特別養護老人ホーム天美苑）で、毎日高齢者の方々と生活させていただいています。施設は海南市と紀の川市と紀美野町のちょうど接点に位置しています。空気が良く、のんびりしていて安心感があり、四季折々の季節感を感じられ、都会ではなかなか味わえない素晴らしい環境です。その分やや封建的で、ご両親の面倒は長男ご夫婦が見るのが当たり前という土地柄でした。一昔前は「特別養護老人ホーム」と言いますと、戦後の「養老院」のイメージが強くありました。「檜山節考」（1983年、深沢七郎原作）ではないですが…言葉は不適切で大変失礼ですが「姥捨て山」のようなイメージが強く、開苑当初からご理解いただくまで大変苦労いたしました。

開苑して23年、この間に福祉を取り巻く環境や制度は、大きく変わりました。一番大きく変わったのは、2000年の介護保険制度導入時でした。今は、介護保険の時代、介護は全ての人に保障される権利となりました。「当然」の中にも心を通わせあってこそ、人間は幸せを実感できるものだと思います。

「福祉は文化」とよく言われますが、一国の福祉のあり方を見ればその国の文化水準がわかるとさえ言われるくらい、福祉は大切です。

人間として生きていくために、人の一生を援助する事、あるいは人の一生が人間らしくあるように皆で助け合うことが福祉の考え方だと思います。0歳から亡くなられるまで、関わるもの全てが「福祉」です。

福祉に携わる私たちのミッション（使命）は、人間の生きようとする力を引き出し、生きる希望と勇気を与え、生涯にわたって尊厳を持って、その人らしい人生を送っていただくように支援することです。お食事介助、入浴介助、排泄介助だけが私たちの仕事ではありません。

福祉の仕事とは、幅が広く、奥が深く、精神的なものです。「どうすればご利用者に幸せを感じていただけるのだろうか？そしてお世話させていただき私どもも幸せなのか？」と自問自答の毎日です。何よりも、ご利用者様の笑顔が嬉しいです。

かくいう私も今は元気に生活させていただいておりますが、いずれ、どなたかのお世話を受ける時が来るかも知れませんし、私自身、認知症高齢者になるかも知れません。

（子供叱るな来た道じゃ、年寄笑うな行く道じゃ、来た道行く道二人旅

これから通る今日の道、通り直しの出来ぬ道）

今日と同じ日がまた明日も来るかどうか、わかりません。だから常に、一期一会の心で毎日を全力で楽しむことが人生で一番大切なことではないでしょうか？

これからもロータリーを通じて多くの方々と親睦を深め、新しい気付きを覚え、充実した時間を過ごさせていただきたいと思っております。今後ともよろしくご指導くださいますよう、お願いいたします。